

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年11月4日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	郡山市	代表者名	品川萬里
担当者部署	産業観光部	連絡先電話番号	024-924-2251
担当者役職		担当者氏名	
住所	963-8601 福島県郡山市朝日1丁目23番7号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	オンライン会議により、シェアリングエコノミーや地域人材の育成・活用など地域ビジネスや地域における創業支援事業に関する必要な情報が得られたので、次回(11/16)の支援・助言(@郡山市)に向けて、当日のテーマや流れなどお互いに認識が共有できた。また、第3回(フォローアップ)についても、実施内容について方向性の確認ができた。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月29日	11時00分	12時00分		60
3-2. 派遣場所	会場名	co-ba koriyama		最寄駅	郡山駅
	所在地	郡山市緑町16番1号			
	最寄駅からの交通手段	バス又はタクシー			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市職員、会計事務所職員(一社代表理事)	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	創業支援事業者(本市、民間事業者)同士による創業支援施策を上手く連携させて、創業希望者のフォローを継続していくためには、今後、どのような連携が必要なのか。また、各創業支援事業者が何をしていくべきなのかなどを考えながら、今後、創業支援ネットワークの価値を新たに作っていく必要があると考えている。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	一人の創業希望者をそれぞれ創業支援事業者が連携して、創業まで育てていくこと。そのためには、創業支援事業者の強みを創業支援事業者がお互いに理解し、創業希望者の情報を共有しながら、創業希望者のステージに合わせて支援をしていくべき、と考える。一つの創業支援事業者が支援した後、別な創業支援事業者につないでいき、絶え間ない支援策をネットワークの中で作り上げていくことが求められる。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	どうすれば地方でシェアリングエコノミーをビジネス化できるか、地方都市の人材育成について、プロジェクトベースの学生インターンシップの取り組み、地域課題を解決するためのビジネスに学生を絡ませる手法(ボランティアではない)、学生主導によりITツールを活用して企業自身が新たな挑戦をすること等、今後、創業支援施策に必要なヒントを聞くことができた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	オンラインによる事前打合せであるため、今後改善に向けて実施していきたいが、ITやシェアリングエコノミーに関し、地方は遅れていると通関したことから、今後の創業支援施策に活かしていきたい。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた 第2回支援・助言、第3回フォローアップ(実地)の実施内容を決めることができた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入下さい)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 オンライン会議2名参加のみであるため	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	シェアリングエコノミーや地域人材の育成・活用など地域ビジネスに必要な情報が得られて、本市における創業支援事業者による各種施策に反映させられ、あらたな創業支援ネットワークの価値を作り上げる。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。